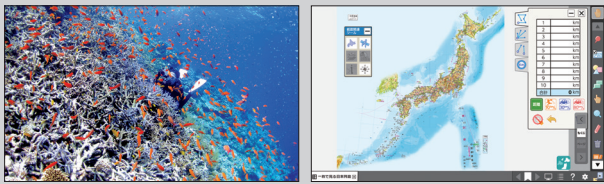
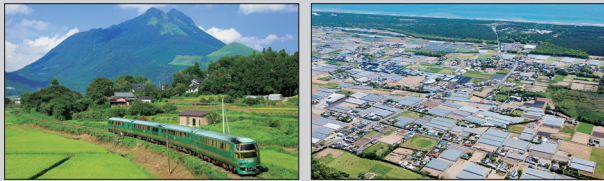


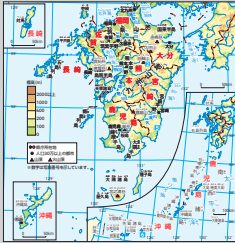
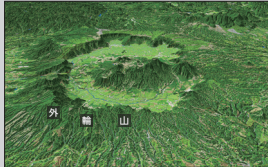
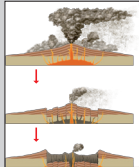
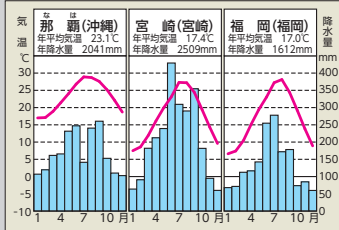
デジタル教科書指導案／地理的分野

1. 題材 p.174-175 九州地方の自然環境
2. 目標 (1) 日本の南に位置する広大な九州地方は、海に囲まれ、火山が多い特色があることを理解できる。
(2) 九州地方の気候の特色と、梅雨や台風などに伴う自然災害が起こる理由を考察できる。
3. 章・節の評価規準例につながる指導のポイント

評価との関連	指導のポイント
知識・技能	・火山が多く、リアス海岸やサンゴ礁も見られる九州地方の地形の特色を理解している。
思考・判断・表現	・九州地方の気候の特色を、ほかの地域の都市の雨温図と比較しながら考察している。 ・九州地方で発生しやすい自然災害について、雨温図の読み取りから考察している。

4. 指導過程

	学習内容・学習活動	資料・発問	留意点(○)・指導のポイント(◆)
節の見通し	0.「写真で眺める九州地方」の写真を題材にし、「節の問い」への見通しを持つ。	 p.172-173 1～6 写真について知っていることを挙げてみよう。 「節の問い」について、学んでみたいことや、疑問に思ったことを自分の言葉で表してみよう。 解決のために、何が分かればよいか、どのようなことを調べればよいかなど、見通しを立てよう。	○九州地方について知っていることや学んでみたいことなどを自由に発表させながら、本節への導入を図る。 ○「学習の見通し・振り返りシート」へ記入させ、節の学習の見通しを持たせる。
導入	1.「写真で眺める九州地方」の写真と地図を題材にし、本時の課題をつかむ。 2.写真と地図を手がかりに、九州地方の地形や気候の特色を予想し、学習課題への見通しを持つ。	 p.173 6 「一枚で見る日本列島」 沖縄の海では、なぜサンゴ礁や熱帯魚が見られるのだろうか。  p.172 1 p.172 2 写真を参考にして、九州地方の地形の特色を考えてみよう。	○九州地方の写真の場所を確認させながら、本時への導入を図る。 ◆サンゴ礁は温暖な海で見られることに気付かせる。 ○写真からイメージする九州地方の地形の特色を挙げさせる。 ◆山がちな地形と平野が点在する地形の特色を読み取らせる。 ○「学習前の予想」へ記入させ、本時の学習展開の見通しを持たせる。
学習課題：九州地方では、地形や気候にどのような特色がみられるのだろうか。			

展 開	3. 九州地方の範囲と位置について、地図帳を活用して確認する。 4. 九州地方の主な地形や火山について、地図帳や教科書を活用して調べる。 5. 九州地方にはプロ野球のキャンプ地が多い理由を気候の面から考察する。 6. 那覇と宮崎の降水量が6月と9月に多い理由と、その時期に発生する災害について考察する。	 地図帳 p.77-79 九州地方の端から端までの距離を測ってみよう。  p.174 1 九州地方の標高が高いところと低いところ、それらを結ぶ主な川を探してみよう。  外 崎 山 p.174 2  p.174 3 カルデラ 「カルデラ」 カルデラはどのようにしてできたのだろうか。  p.175 5  p.175 7 九州地方でプロ野球の春季キャンプが行われるのはなぜだろうか。 さまざまな気象災害 「さまざまな気象災害」 九州地方では、梅雨や台風の影響でどのような災害が発生しやすいか話し合ってみよう。	○ 北九州市から与那国島までの距離を計測させるとともに、大陸に近い位置にあることを確認させる。 ○ 地図帳のデジタル教科書の距離計測機能を活用させる。 ○ 学習プリントを活用し、九州地方の主な地形の名称を確認させる。 ◆ 中央部の標高が高い地域から球磨川や筑後川などの河川が流れ出していることに気付かせる。 ○ 九州には火山が多いことに気付かせる。 ○ 資料から、阿蘇山を例に、カルデラの特色を理解させる。 ○ プロ野球の春季キャンプが九州地方で多く開催される理由を考えさせる。 ◆ 九州地方の気候の特色を、学校に近い都市の雨温図と比較しながら考察させる。 ○ 梅雨や台風の時期に発生しやすい自然災害を考えさせる。 ◆ 洪水や土砂崩れなどが起きやすいことを理解させる。
整 理	7. 本時のまとめをする。 8. 学習課題への振り返りの活動を行う。	九州地方では、どのような自然災害がよく起こるのだろうか。また、その原因を説明しよう。 「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。	◆ 九州地方に発生しやすい自然害について、6月と9月の降水量に着目して説明できたか確認する。 ○ 「学習後の振り返り」へ記入させ、「学習前の予想」と比較させる。